

No.	化学物質名	CAS No.	濃縮性	分解性	化審法 政令番 号	人健康影響に関する情報										出典		
						種別	クラス	試験法	菌種・細胞 種・動物種	投与期間	結果	評価指標	毒性値	備考				
46	2,3-エポキシプロピルフェニルエーテル	122-60-1	良	良	69	3-559 3-594	2	がん原性	2						2B(IARC) 2(EU) A3(ACGIH) 2B(日本産業衛生学 会)			
47	ヒドロキノン	123-31-9	良	良	336	3-543	1	変異原性	1	小核試験	マウス骨髄 細胞			陽性	TWA	0.61mg/m ³ in vivo試験で陽性	ACGIH(2007) CERH有害性 評価書(2007)	
48	ヘキサメチレンジアミン	124-09-4	良	良	390	2-153	3	吸入慢性毒性	3		ラット、マウ ス	13週		NOAEL	3.1mg/m ³	呼吸器上皮変性	CERH有害性 評価書(2007)	
49	ジメチルアミン	124-40-3	良	良	218	2-134	3	吸入慢性毒性	3		ラット	24ヶ月		LOAEL TWA	10ppm 9.2mg/m ³	鼻の組織病変 上部気道刺激、胃腸 損傷	IUCIJD(2000) ACGIH(2007)	
50	N,N-ジメチルアセトアミド	127-19-5	良	良	213	2-723	2	生殖毒性	2	経口	ウサギ			NOAEL	300mg/kg/d ay	胎児に臓器や骨格の 形成異常(EU生殖毒 性分類及びリスク警 告句:ガタコリー-2(RG1))	SIDS(2001)	
51	フタル酸ジアリル	131-17-9	良	良	352	3-1325	1	変異原性	1	染色体異常 試験	マウス骨髄 細胞			陽性		in vivo試験で陽性	ATSDR(2005)	
52	2-エチルヘキサノ酸	149-57-5			51	2-608	3	生殖毒性	3	経口(混餌)	ラット			NOAEL	100mg/kg/d ay	内反足、多指、腭骨欠 如などの骨格異常(EU 生殖毒性分類及びリ スク警告句:ガタコリー 3(RG3))	PATTY(2002)	
53	エチレンジイミン	151-56-4			55	5-2	2	がん原性	2							2B(IARC) 2(EU) A3(ACGIH) 2B(日本産業衛生学 会)		
54	1,2,4-ベンゼントリカルボン酸1,2-無水物	552-30-7	良	良	401	3-1362	1	感作性	1							0.04mg/m ³	in vivo試験で陽性	IARC(1999) ACGIH(2007)
55	2,3-エポキシ-1-プロパノール	556-52-5	良	良	67	2-2389	2	変異原性	2	染色体異常 試験	ラット、マウ ス骨髄細胞			陽性			in vivo試験で陽性	IARC(1999)
							1	生殖毒性	1	経口(混餌)	ラット、マウ ス			LOAEL	100mg/kg/d ay	精巢の萎縮、受精能 の低下、胚、胎児の吸 収の増加、児の死亡、 成長阻害 (EU生殖毒性分類及 びリスク警告句:ガタコリー 2(RG0))	DFGOT(2003) ACGIH(2001) CERHアザ ドデータ集 (2003)	

人健康影響に関する情報																	
No.	化学法 種別	化学法 政令番 号	化学物質名	分 解 性	濃 縮 性	CAS No.	化学法 官報公示 整理番号	種別	クラス	試験法	菌種・細胞 種・動物種	投与期間	結果	評価指標	毒性値	備考	出典
56	一種	131	3-クロロ-2-メチル-1-プロパン	良		563-47-3	2-117 2-2367	がん原性 変異原性	2 1 1	復帰突然変異試験 染色体異常試験			陽性 陽性	比活性値 D20値	296rev./mg 0.059mg/mL	R(NTP) 2B(日本産業衛生学 会)	安衛法変異原性試験結果(2005) 安衛法変異原性試験結果(2005)
57	一種	151	1,3-ジオキソラン			646-06-0	5-500	変異原性	1	体細胞小核試験	マウス骨髄細胞		陽性			in vivo試験で陽性	ACGIH(2002)
58	一種	6	アクリル酸2-ヒドロキシエチル	良		818-61-1	2-995	変異原性	1 1	復帰突然変異試験 染色体異常試験			陽性 陽性	比活性値 D20値	113rev./mg 0.059mg/mL		安衛法変異原性試験結果(2005) 安衛法変異原性試験結果(2005)
59	一種	391	ヘキサメチレン=ジイソシアネート	良		822-06-0	2-2863	吸入感毒性 作業環境 感毒性	1 1 1		ラット	2年		NOAEL TWA	0.005ppm 0.034mg/m ³	鼻腔内の変性 上部気道刺激、気道感作 第1群(日本産業衛生学会) R42(EUリスク警告)	IRIS(1994) ACGIH(2007)
60	一種	460	リン酸トリトリル			1330-78-5	3-2522 3-2613 3-3363	経口慢性毒性	3		ラット	2年		LOAEL	4mg/kg/day		環境省リスク評価(2006)
61	一種	359	ノルマル-ブチル-2,3-エポキシプロピルエーテル	良		2426-08-6	2-392	変異原性	1	体細胞小核試験	マウス赤血球		陽性				IARC(1995)
62	一種	437	3-メチルチオプロパノール			3268-49-3	2-531	変異原性	1	小核試験	マウス骨髄赤芽球		陽性			37.4, 88.5, 155.6 ppm (approx. 161.6, 382, 672 mg/m ³)	SIDS(2003)
63	一種	265	ネトラビドメチル無水フタル酸			11070-44-3	3-2451	作業環境 感毒性	1 1					TWA	0.05mg/m ³	喘息、気道発作	日本産業衛生学会(2002)
64	一種	3	アクリル酸エチル	良		140-88-5	2-988	発がん性 変異原性	2 1	小核試験	ラット		陽性			第1群(日本産業衛生学会) R42(EUリスク警告)	GERI有害性評価書(2007)
65	一種	17	オルト-アニジン	良		90-04-0	3-682	発がん性 変異原性 作業環境	2 1 2				陽性	TWA	0.5mg/m ³	2B(IARC) 2(EU) A3(ACGIH) 2B(日本産業衛生学会) in vivo試験で陽性 血中メトヘモグロビン増加	DFGOT(1998) ACGIH(2007)